



(和光中学校 HP)

学校課題 →

よし! やってみよう



正しくたくましく美しく
～和光同塵～



よし! やってみよう

令和7年度がスタートしました。和光中学校の教育活動をワンペーパーにまとめたグランドデザインについて、2回に分けてお伝えします。まずは学校課題から。

今年度、学校課題を「よし! やってみよう」と設定しました。

誰もが覚えやすいフレーズをと心掛けつつ、ここに生徒一人一人の「自己決定」と「挑戦」という願いと期待を込めました。

人に言われてやっていることは、なかなか身に付かず、成長につながりません。すべてのスタートは「自分の意志」です。「どうなりたいのか」

「どうしたいのか」

「決める」ためには、真剣に自分と向き合うことが必要で、それはときに苦しさを伴うこと

があります。何かを選ぶということは、それ以外のことは一旦脇に置き去ることとなり、常に後悔の念が付きまとい、悩ましいことでもあります。

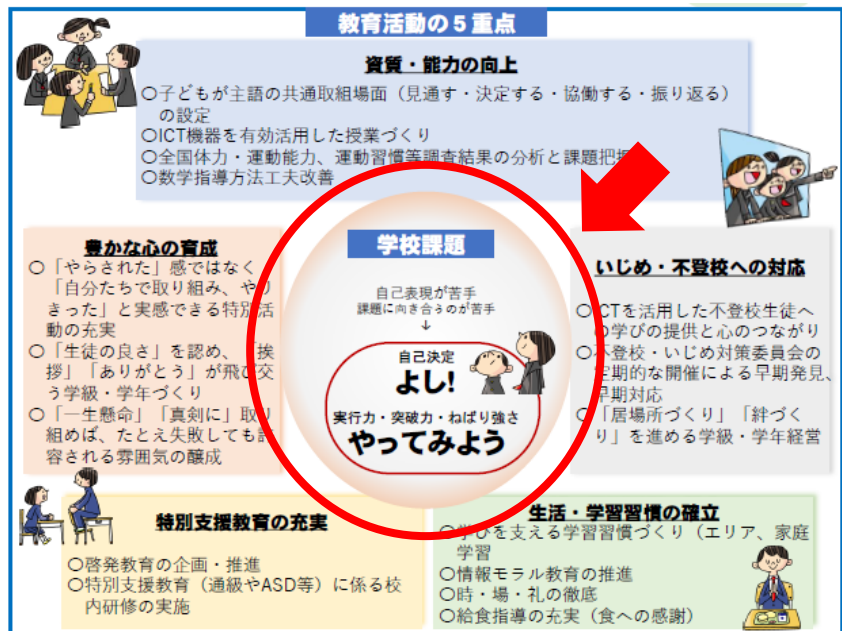
それでもよくよく考え、自分で決め「当事者」となることで、私たちは確かな成長に向けてのスタートラインに立つことができます。

そして、自分で決めた責任において挑戦し、トライ＆エラーを繰り返しながら課題や困難を乗り越えていくことで、決して折れることのない、大きく変化していくこれからの社会で通用するしなやかな力を自分のものとしていくことができます。

□ ■ □

「よし! やってみよう」を合言葉に、失敗を恐れず、人と比べることなく(比べるとすればその相手は過去の自分)、「過ぎた」ではなく「過ごした」と思えるような毎日を積み重ねてほしいものです。

そのために、先生方はみなさんが意見を表明する権利と機会を大切にします。(鏡)



(令和7年度和光中学校グランドデザインから)

第65回入学式

9日(水)、第65回入学式が行われ、143名の新生が入学しました。緊張しながらも立派に式に臨む姿勢はとても素敵でした。また、在校生は歓迎の合唱「あさがお」を披露し、新たな仲間を迎え入れようとする歌声が体育館中に響き渡りました。

今後、全校生徒429名がより良い和光中学校を作り上げることを期待させる式となりました。新生のみなさん入学おめでとうございます。



連休中の注意

今週末から大型連休に入ります。楽しく充実した休みにするために、「正しく楽しく」を指導しましたが、ご家庭におかれましても以下のことに注意いただき、お子様の安全面での配慮をお願いいたします。

(1) 交通事故に注意

交通ルールを守りましょう。自転車の二人乗りは、道路交通法で禁止されています。ヘルメットを着用し、身を守りましょう。

(2) 火の事故に注意

火遊びは厳禁です。

(3) 水の事故に注意

苫小牧市の河川や海岸は遊泳禁止です。特に離岸流が強いため、浅瀬でも足元がとられます。水に入ることを自粛してください。

(4) 不審者に注意

遭遇したら大声を出して逃げましょう。新たな被害者を生まないためにも、ご家庭から警察への通報を忘れずにお願いします。

〈5月の行事予定〉

日	曜	学校行事	授業	給食	部活
1	木	尿検査1次	5	○	×
2	金	内科検診(2-1.2-2.2-3)学級審議	6	○	○
3	土	憲法記念日			
4	日	みどりの日			
5	月	こどもの日			
6	火	振替休日			
7	水		5	○	×
8	木	全協・常任委員会・業務監査	6	○	○
9	金		6	○	○
10	土				
11	日				
12	月	心臓検診(1年)13:00	6	○	○
13	火	生徒総会全協・常任委員会・業務監査	6	○	○
14	水		6	○	3×
15	木	修学旅行①(3年)	5/6	3×	○
16	金	修学旅行②(3年)	5/6	3×	○
17	土	修学旅行③(3年)	6		
18	日	道民家庭の日			×
19	月	振替休業(3年)	5	3×	○
20	火		5	○	×
21	水	尿検査2次	5	○	×
22	木	内科検診(2-4.3-1.3-2)	6	○	○
23	金	英語検定①	6	○	○
24	土				
25	日				
26	月	2年宿泊研修①	6	2×	2×
27	火	2年宿泊研修②	6	2×	2×
28	水	回復休業2年)	6	2×	2×
29	木	内科検診(3-3.3-4)	6	○	○
30	金		5	○	×
31	土				

生徒会活動や部活動などの活動が入る場合がございます。下校時間等は生徒によって異なることもありますので、ご家庭でご確認ください。

学校を支える方々

本年度は、教員以外の職員として、不登校支援員・特別支援教育支援員・教員業務支援員・給食配膳員・心の相談員・スクールカウンセラーと子どもたちの活動を支える方々が多く勤務しています。状況に応じて子どもたちに関わっていただくことで、子どもたちの成長をうながしていきたいと思っています。

配付物について

保護者宛の文書につきましては、さくら連絡網での配信を基本といたしますので、配信後の確認をお願いいたします。指導部・進路だよりなど、生徒向けの文書につきましては、紙での配付を基本とし、必要に応じて連絡網でも送信いたしますのでご了承ください。